

第25回 横浜YMCAインターナショナル・チャリティーラン 2022

2022年度は、累積歩数で競う「オンライン大会」と、臨港パークで走る「リアル大会」の2種類を行います。



チャリティーランとは…

YMCA インターナショナル・チャリティーランは障がいのある青少年を応援するイベントです。楽しみながら実施するこのチャリティーランで集められた収益金は、障がいのある青少年のためのキャンプやプログラムの支援金として活用されます。全国のYMCAにおいて開催され、その参加費でそれぞれ、地域のニーズに合わせた、障がい者支援プロジェクトが実施されています。

大会セレモニー

開会式/10月14日(金) 閉会式/11月6日(日) オンライン動画配信にて

新型コロナウイルス感染防止対策を講じて以下の2つの内容にて開催いたします。

オンライン開催 (15日間)

10月17日(月)～31日(月)
15日間の累積歩数で競います。
チーム・個人エントリー

1Dayリアル大会

10月15日(土) 荒天中止
臨港パーク内特設コースを走ります。
チームエントリー (幼児・小学生・スペシャルラン)

主催 公益財団法人 横浜YMCA

共催 ワイズメンズクラブ国際協会東日本区、公益財団法人日本YMCA同盟、横浜YMCA賛助会、
ワイズメンズクラブ湘南・沖縄部、横浜ワイズメンズクラブ、鎌倉ワイズメンズクラブ、
横浜とつかワイズメンズクラブ、厚木ワイズメンズクラブ、金沢八景ワイズメンズクラブ、
横浜つづきワイズメン&ウィメンズクラブ、横浜つるみワイズメンズクラブ

全国後援 内閣府、厚生労働省、スポーツ庁、(福)全国社会福祉協議会

後援 神奈川県、神奈川県社会福祉協議会、横浜市市民局、NHK横浜放送局、横浜市社会福祉協議会、
※申請中 神奈川県レクリエーション協会、株式会社神奈川新聞社、公益財団法人よこはまユース、
横浜商工会議所、tvk (株式会社テレビ神奈川)

ナショナルスポンサー 三菱商事株式会社

プライズスポンサー マテル・インターナショナル株式会社、デサントジャパン株式会社、
サポーターズスポンサー NPO Unleash Potential



あなたが走るとハッピーになる子どもたちが増えます。



横浜YMCAインターナショナル・チャリティーラン 2022 実施要項

期間等	10月17日(月)～10月31日(月) オンライン開催	10月15日(土)※ 1Dayリアル開催
会場	オンラインサイトにて	横浜みなとみらい地区内 臨港パーク特設コース
方法	15日間の間の累積歩数で競います。 ①チームエントリー 1チーム5名の期間中の累積歩数 ②個人エントリー 個人の期間中の累積歩数	臨港パーク内特設コースを走ります。 ①小学生コース(Aコース) 25チーム 500m×5人でリレー ②幼児コース(Bコース) 15チーム 200m×5人でリレー ③スペシャルラン(Bコース) 200m×5人でリレー 年齢・性別問わず、障がいのある方、パフォーマンス(仮装)して走る方 集合 9:30(現地) 11:30終了(予定)
参加費	50,000円/チーム・10,000円/個人	50,000円/チーム

※雨天の場合(横浜みなとみらい地区内 臨港パーク特設コース)

- ・雨天でも実施します。走る際は傘のご利用はできません。レインコート等をご準備ください。
- ・雨天時はスケジュール、走行コースを一部変更させていただくことがあります。
- ・荒天で実施が困難な場合は中止とさせていただきます。
- ・中止の場合は、大会の趣旨をご理解いただき参加費、協賛金の払い戻しはいたしません。何卒ご協力をお願いします。

参加方法

①チーム・個人による参加(オンライン・1Dayリアル開催とも)

チームまたは個人によるエントリーは、以下のサイトよりお申込みください。

横浜YMCAインターナショナル・チャリティーラン HPサイト

https://www.yokohamaymca.org/event/2022_charity_run/ QRコード →



②チームスポンサーのお申込み

任意の金額を寄附し大会運営を支援します。参加希望の方は、事務局で手配します。

③物品協賛のお申込み

表彰やチャリティーバザーにて物品使用させていただきます。

②③に関しては、事務局まで、お問い合わせください。

申し込み締め切り 9月30日(金)

参加費支払い

参加費につきましては、各YMCA窓口・銀行振込・クレジットカードにてお支払いください。

なお、恐れ入りますが振り込み手数料につきましてはご負担ください。

(銀行振込) 三井住友銀行 横浜支店 (普通) 6605009 公益財団法人 横浜YMCA

なぜ寄附や支援が必要なの？

障がいのある子どもたちがさまざまな体験プログラムに参加する場合、マンツーマンでサポートするボランティアが必要な場合があります。施設などにも特別な配慮が必要なため、一人当たりが必要となる費用が高額になります。また、ボランティアのトレーニング費用も必要です。みなさまからのご支援は、このような費用を補い、プログラムの実施を可能にし、より多くの子どもたちに体験活動の機会を広げます。それは障がいのある子どもたちと、その家庭を地域とともに支えることになります。インターナショナル・チャリティーランへの参加費などは、全て障がいのある子どもたちに、キャンプなどの体験活動に参加する機会を提供するために用いられます。

支援プログラム参加者の様子

つながりの輪

宿泊プログラムの参加者の多くは、自分が働いて得た給与の中から活動費を支払っています。また彼らの多くが小さい頃からキャンプに参加し、チャリティーランの支援を受けてきたことに感謝し、「自分たちが経験したような楽しい活動を後輩たちにも体験してほしい」と、募金を続けてくれています。そのような「つながりの輪」がこれからも広がればと思います。

キャンプを通して育む

発達障がいのある小学生を対象にしたキャンプでは、身辺自立のきっかけや宿泊のマナーを丁寧に練習します。その体験では、学校生活や宿泊学習、日常生活を過ごしやすいヒントを見つけることができます。また、川遊びや牧場での乳しぼり体験・引き馬体験など、普段の生活では取り組めないこともあり、たくさんのチャレンジが大きな成長につながります。

横浜YMCAチャリティーラン実行委員会事務局(担当:瀬戸)

〒244-0816 横浜市戸塚区上倉田町769-24 Tel 045-864-4768 Fax 045-864-4704